

2025 年 10 月

豊かさ

国民総生産（GDP）という国の経済活動指標がありますが、日本は世界で第4位に後退し、一人当たりの GDP は 38 位となり、豊かな国とは言われなくなってきました。これには様々な要因がありますが、この数字からだけみると悲観的になると思います。しかし、GDP だけで国の豊かさは測れるものではないということが、最近言われています。

フランスの経済学者達が大統領の命を受けて考えた「インクルーシブ ウェルルス 包括的資産」という指標があります。これは 1.人的資本（国民の知識や技能、社会性など） 2.社会資本（インフラ、医療など） 3.自然資本（自然環境、景観など）から測るものです。実は日本はこの指標の一人当たりでは世界第1位なのです。つまり日本の豊かさは、金銭的なことではなく、歴史、伝統、教育などで先人達が築かれた上にあるということです。私達はそれを大事にして、次の世代に渡さねばなりません。

この考え方を個人にも当てはめると、日々取り組むべき事が見えてくるように思います。各々の置かれた所で、知識や技能やセンスを磨き、周りを大切に、整理整頓して環境を整えて、少しずつ充実させていく努力が必要です。直ぐには成果は出ませんが、目に見えない財産が確実に蓄えられていくと思います。

日々の取り組み方で豊かさの度合いが違ってくることを思い、少々困難なことがあっても、希望を持って進みましょう。

